

仙台土木復旧・復興のあゆみ

Vol.27



平成30年7月19日発行 宮城県仙台土木事務所

◇東日本大震災 災害復旧事業の進捗状況（平成30年6月末時点）

災害復旧事業の着手率は、道路及び河川関係を合わせた全体で、箇所ベースで約99%、完了率は約96%となっております。また、事業費ベースでの完了率は21%ですが、工事の進捗率（支払ベース）では81%まで進んでおります。

箇所ベース

	事業箇所数			完了率	着手率
	全体	完了	工事中		
道路関係	361	358	3	99%	100%
河川関係	109	91	17	83%	99%
全 体	470	449	20	96%	100%

事業費ベース

	事業費(億円)			完了率	進捗率 (支払ベース)
	全体	完了	工事中 (支払ベース)		
道路関係	188.9	144.5	13.7	76%	84%
河川関係	1209.6	144.2	827	12%	80%
全 体	1398.5	288.7	840.7	21%	81%

※金額は、工雑除き

◇復旧・復興事業関係

■事業紹介 (一)利府中インター線 かのえづか 庚塚道路改良事業



一般県道利府中インター線は、塩竈市越ノ浦の国道45号を起点として、宮城郡利府町春日の三陸自動車道の利府中インターチェンジに至る幹線道路で、塩竈市北部の水産加工団地を中心とした産業地域や住居地域と、三陸自動車道の利府中インターチェンジ及び仙台都市圏との交通機能強化を図るとともに、塩竈市街地の渋滞緩和に寄与するものです。今回の事業実施区間である庚塚工区は、塩竈市道藤倉庚塚線との交差点から利府側の供用済区間までのL=460m区間ですが、昨年度工事を発注し現在施工中で、早期に完成（共用開始）できるよう取り組んでまいります。



起点側現況(利府から塩釜方向)



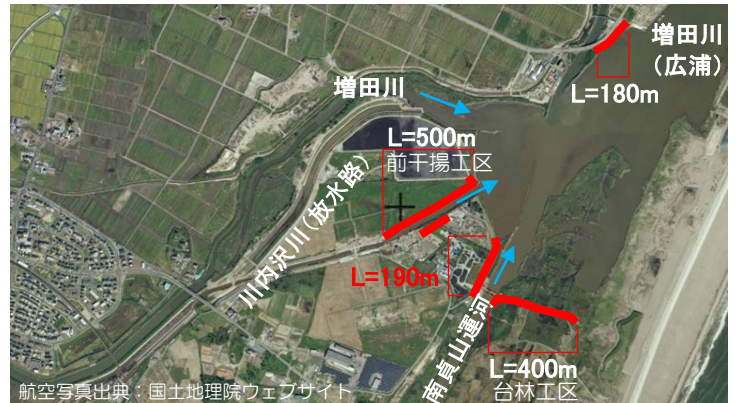
終点側現況(塩釜から利府方向)

◇復旧・復興事業関係

■事業紹介 増田川広域河川改修事業

宮城県の河川・海岸においては、数十年から百数十年に一度の頻度で発生する津波の遡上に対応する高さを有し、コンクリートで被覆した「粘り強い構造」の堤防を整備しています。

一級河川名取川水系増田川河口付近においては、広浦を囲むように津波対策の堤防を整備しているところです。現在は、前干揚工区の護岸工事に着手し、今後、台林工区に着手する見込みです。平成32年度の整備完了を目標に事業を進捗しています。



■他県からの応援職員のみなさん



宮城県では、東日本大震災からの復旧・復興に向けて、地方自治法の規定に基づき、全国知事会等を通じて他の自治体から応援職員を派遣いただいております。仙台土木事務所では、今年度は14都県19名の応援をいただき、早期の復旧・復興に向け一丸となって取り組んでおります。

- ・山形県・埼玉県・東京都
- ・神奈川県・石川県・愛知県
- ・三重県・岐阜県・兵庫県
- ・愛媛県・香川県・宮崎県
- ・鹿児島県・沖縄県

○問い合わせ先

宮城県仙台土木事務所 企画担当チーム

TEL:022-297-4143

E-mail:sddb@pref.miyagi.lg.jp

HP : <http://www.pref.miyagi.jp/snd-doboku/>

宮城県仙台土木事務所facebook

<https://www.facebook.com/sendaidoboku.pref.miyagi>

